

出雲市全体 業種別景況（令和5年4月～令和5年6月期）

《全 業 種》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和5年1月～3月期)と比べた 今期(令和5年4月～6月期)の状況				前年同期(令和4年4月～6月期)と比べた 今期(令和5年4月～6月期)の状況				今期(令和5年4月～6月期)と比べた 来期(令和5年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上（完成工事・出荷）額	35.5	32.5	32.0	3.6	44.0	31.0	25.0	19.0	28.1	47.3	24.6	3.6
2 採算（経常利益）	26.5	47.6	25.9	0.6	31.7	43.9	24.4	7.3	21.3	54.9	23.8	△ 2.4
3 資金繰り	9.9	72.8	17.3	△ 7.4	14.4	68.8	16.9	△ 2.5	10.6	75.2	14.3	△ 3.7
4 従業員（含 臨時・パート）	10.5	79.1	10.5	0.0	10.6	74.2	15.2	△ 4.6	8.6	85.5	5.9	2.6
5 商品（製品）在庫	18.8	65.3	16.0	2.8	18.2	71.3	10.5	7.7	11.3	76.8	12.0	△ 0.7
6 業況（自社）	19.3	61.5	19.3	0.0	29.4	48.8	21.9	7.5	18.9	59.7	21.4	△ 2.5

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	38.6	0.0	13.7	32.9	28.8	4.1	20.5	0.0	61.4
2 来 期	45.7	1.2	7.1	33.3	21.4	16.7	17.9	2.4	54.3

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	29.1	6.1	10.2	9 金利負担の増加	0.6	2.7	2.3
2 新規参入業者の増加	1.3	4.1	3.1	10 代金回収の悪化	0.0	0.7	3.1
3 単価の低下・上昇難	4.4	8.8	7.0	11 事業資金の借入難	1.3	0.0	2.3
4 材料（原材料）等の入手難	3.8	4.7	1.6	12 従業員の確保難	20.3	10.8	15.6
5 材料（原材料）等仕入価格の上昇	19.0	24.3	9.4	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	3.8	6.8	17.2
6 人件費の増加	2.5	17.6	10.9	14 大企業（大型店）進出による競争の激化	1.9	4.1	1.6
7 仕入・人件費以外の経費の増加	7.0	8.1	9.4	15 その他	4.4	0.7	1.6
8 商品（製品）在庫の過剰	0.6	0.7	4.7				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

《建設業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和5年1月～3月期)と比べた 今期(令和5年4月～6月期)の状況				前年同期(令和4年4月～6月期)と比べた 今期(令和5年4月～6月期)の状況				今期(令和5年4月～6月期)と比べた 来期(令和5年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	17.4	39.1	43.5	△ 26.1	18.2	45.5	36.4	△ 18.2	43.5	30.4	26.1	17.4
2 採算(経常利益)	13.0	73.9	13.0	0.0	21.7	60.9	17.4	4.3	30.4	47.8	21.7	8.7
3 資金繰り	0.0	95.7	4.3	△ 4.3	0.0	91.3	8.7	△ 8.7	13.0	73.9	13.0	0.0
4 従業員(含 臨時・パート)	21.7	65.2	13.0	8.7	18.2	63.6	18.2	0.0	8.7	91.3	0.0	8.7
5 商品(製品)在庫	8.3	91.7	0.0	8.3	8.3	83.3	8.3	0.0	0.0	91.7	8.3	△ 8.3
6 業況(自社)	4.3	78.3	17.4	△ 13.0	9.1	59.1	31.8	△ 22.7	31.8	45.5	22.7	9.1

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今期	57.7	0.0	13.3	40.0	33.3	0.0	13.3	0.0	42.3
2 来期	48.1	0.0	0.0	23.1	30.8	15.4	30.8	0.0	51.9

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	30.4	5.3	12.5	9 金利負担の増加	0.0	5.3	6.3
2 新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	0.0	10.5	0.0	11 事業資金の借入難	4.3	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	0.0	12 従業員の確保難	34.8	10.5	25.0
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	13.0	42.1	6.3	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	5.3	0.0
6 人件費の増加	4.3	10.5	37.5	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	4.3	5.3	12.5	15 その他	8.7	5.3	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・今年度は出雲市において、公共建築物の発注がたくさんあり、建築関連業者は仕事がありそうだ。
- ・見積もりは多いが受注工事は減少。元請会社の工事が全体的に少ない
- ・管内の建設工事量(公共)の減少が著しい。業界全体として、先行見通しは厳しい。

《 製 造 業 》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和5年1月～3月期)と比べた 今期(令和5年4月～6月期)の状況				前年同期(令和4年4月～6月期)と比べた 今期(令和5年4月～6月期)の状況				今期(令和5年4月～6月期)と比べた 来期(令和5年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	34.3	40.0	25.7	8.6	45.7	31.4	22.9	22.9	28.6	54.3	17.1	11.4
2 採算(経常利益)	20.6	44.1	35.3	△ 14.7	29.4	41.2	29.4	0.0	29.4	52.9	17.6	11.8
3 資金繰り	6.1	72.7	21.2	△ 15.2	15.2	63.6	21.2	△ 6.1	15.2	69.7	15.2	0.0
4 従業員(含臨時・パート)	12.5	83.3	4.2	8.3	12.5	70.8	16.7	△ 4.2	12.5	83.3	4.2	8.3
5 商品(製品)在庫	20.6	64.7	14.7	5.9	12.1	75.8	12.1	0.0	15.2	78.8	6.1	9.1
6 業況(自社)	11.8	70.6	17.6	△ 5.9	32.4	47.1	20.6	11.8	20.6	67.6	11.8	8.8

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今期	52.4	0.0	13.6	50.0	18.2	0.0	18.2	0.0	47.6
2 来期	56.4	0.0	13.6	36.4	9.1	22.7	13.6	4.5	43.6

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	38.2	8.8	3.4	9 金利負担の増加	0.0	0.0	6.9
2 新規参入業者の増加	0.0	5.9	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	2.9	0.0
3 単価の低下・上昇難	0.0	11.8	6.9	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	6.9
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	8.8	3.4	12 従業員の確保難	17.6	11.8	13.8
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	20.6	17.6	13.8	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	2.9	14.7	20.7
6 人件費の増加	2.9	14.7	10.3	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	5.9	2.9	6.9	15 その他	8.8	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	2.9	0.0	6.9				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・輸出取引の引き合いが増加。中国、イギリス、ドバイなど新規取引開始見込
- ・製造原価(材料、調達品、光熱費等)の上昇により収益圧迫、価格転嫁にずれが生じている
- ・今後、EV化により、売上減少と予想。対応中
- ・市外、県外業者参入による価格競争の増大(低価格での競争に巻き込まれやすい)
- ・観光客も増え売上も徐々に戻りつつあります。県外の新しい取引先も増えて来ました。
- ・政府の政策が全て逆に動いている為、今後の展開が予想出来ない
- ・原料の高騰が今でも続いている。2度目、3度目と同じものが値上がり続けている。
- ・太陽光関連の仕事をしておりますが、コロナ終息後、すべての食生活が上がり生活の負担が大変です。その中で太陽光の設置は優先順位が相当低いです。業界としてはすこし先に必要があると思われます。

《卸売業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和5年1月～3月期)と比べた 今期(令和5年4月～6月期)の状況				前年同期(令和4年4月～6月期)と比べた 今期(令和5年4月～6月期)の状況				今期(令和5年4月～6月期)と比べた 来期(令和5年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	43.8	25.0	31.3	12.5	62.5	18.8	18.8	43.8	25.0	56.3	18.8	6.3
2 採算(経常利益)	31.3	43.8	25.0	6.3	33.3	40.0	26.7	6.7	25.0	56.3	18.8	6.3
3 資金繰り	12.5	81.3	6.3	6.3	20.0	73.3	6.7	13.3	13.3	86.7	0.0	13.3
4 従業員(含臨時・パート)	20.0	66.7	13.3	6.7	6.7	73.3	20.0	△13.3	6.7	86.7	6.7	0.0
5 商品(製品)在庫	25.0	50.0	25.0	0.0	18.8	62.5	18.8	0.0	6.3	75.0	18.8	△12.5
6 業況(自社)	13.3	73.3	13.3	0.0	26.7	53.3	20.0	6.7	20.0	66.7	13.3	6.7

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した								実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今期	17.6	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	82.4
2 来期	27.8	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	72.2

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	18.8	6.7	0.0	9 金利負担の増加	6.3	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	0.0	7.1	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	14.3
3 単価の低下・上昇難	12.5	0.0	14.3	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	6.3	13.3	0.0	12 従業員の確保難	6.3	20.0	7.1
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	18.8	20.0	7.1	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	6.7	7.1
6 人件費の増加	6.3	13.3	0.0	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	7.1
7 仕入・人件費以外の経費の増加	18.8	13.3	14.3	15 その他	6.3	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	6.7	21.4				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 観光、コロナ前の8割に戻る。治療院、施設受入が再開
- ・ 電気代が高過ぎる
- ・ とにかく海外より仕入れるのが大半をしめている為、それをそのまま売り値に加算すれば、大手の会社に取られる不安

《小 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和5年1月～3月期)と比べた 今期(令和5年4月～6月期)の状況				前年同期(令和4年4月～6月期)と比べた 今期(令和5年4月～6月期)の状況				今期(令和5年4月～6月期)と比べた 来期(令和5年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	29.8	34.0	36.2	△ 6.4	36.2	31.9	31.9	4.3	28.3	37.0	34.8	△ 6.5
2 採算(経常利益)	22.2	48.9	28.9	△ 6.7	25.0	50.0	25.0	0.0	15.2	54.3	30.4	△ 15.2
3 資金繰り	13.0	69.6	17.4	△ 4.3	17.8	66.7	15.6	2.2	8.7	76.1	15.2	△ 6.5
4 従業員(含 臨時・パート)	6.5	82.6	10.9	△ 4.3	8.9	80.0	11.1	△ 2.2	4.3	93.5	2.2	2.2
5 商品(製品)在庫	17.0	59.6	23.4	△ 6.4	25.5	63.8	10.6	14.9	13.0	71.7	15.2	△ 2.2
6 業況(自社)	20.9	51.2	27.9	△ 7.0	25.6	48.8	25.6	0.0	14.0	55.8	30.2	△ 16.3

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	40.4	0.0	19.0	19.0	28.6	9.5	23.8	0.0	59.6
2 来 期	40.8	0.0	5.0	35.0	15.0	25.0	15.0	5.0	59.2

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	37.2	4.8	17.1	9 金利負担の増加	0.0	2.4	0.0
2 新規参入業者の増加	2.3	7.1	2.9	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	5.7
3 単価の低下・上昇難	4.7	9.5	11.4	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	4.7	4.8	2.9	12 従業員の確保難	14.0	9.5	17.1
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	18.6	16.7	8.6	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	4.7	2.4	11.4
6 人件費の増加	0.0	19.0	8.6	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	7.0	14.3	2.9
7 仕入・人件費以外の経費の増加	4.7	9.5	5.7	15 その他	2.3	0.0	2.9
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	2.9				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック（調査対象事業所からの意見等）

- ・材料費の値上り、車両の値上りがすごく、仕入時の資金繰りに苦労している。返済も始まり（コロナ資金）いっぱいいっぱい。
- ・ゴールデンウィークはコロナ前のようにぎやかさだった。
- ・5月からのコロナ緩和で、旅行やレジャーなどに動向があって、客数が減少しているのが心配。自社で戦略は打つが当たるか。
- ・コロナから徐々に回復してきているように感じますが、値上げや商品の仕入入手難などがマイナスの要素で存在しています
- ・①6月挙式の出席人数が増加してきた ②仕入先の倒産
- ・前年比水道光熱費125%等経費増加の為節約中
- ・コロナ禍の為にマスク着用から肌に出た悪影響を利用できるが、物価の高騰などで先行きは見えないから、化粧品にお金をかける方が少なくて。私が若ければ逆手にとることもできるが哀しき高齢。廃業が近いので。
- ・物価高なので給料を上げると簡単にニュースで言っていますが、そのことについて中小企業等に国から支援はあるのでしょうか？
零細企業は資金も減る一方で余剰などないのですが。
- ・衣料品、婦人服は単価が安くなり売上高が伸びない。
- ・物価高騰により、メーカー各社段階的に値上げを行っており、驚いています。ますます100均ショップの需要が伸びそうです。
- ・コロナの回復があっても、需要の停滞、売上の減少

《サービス業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和5年1月～3月期)と比べた 今期(令和5年4月～6月期)の状況				前年同期(令和4年4月～6月期)と比べた 今期(令和5年4月～6月期)の状況				今期(令和5年4月～6月期)と比べた 来期(令和5年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	47.9	25.0	27.1	20.8	56.3	27.1	16.7	39.6	21.3	57.4	21.3	0.0
2 採算(経常利益)	39.6	37.5	22.9	16.7	43.8	33.3	22.9	20.8	15.6	60.0	24.4	△ 8.9
3 資金繰り	13.6	61.4	25.0	△ 11.4	15.9	61.4	22.7	△ 6.8	6.8	75.0	18.2	△ 11.4
4 従業員(含臨時・パート)	4.4	84.4	11.1	△ 6.7	8.9	75.6	15.6	△ 6.7	11.4	75.0	13.6	△ 2.3
5 商品(製品)在庫	20.0	71.4	8.6	11.4	17.1	77.1	5.7	11.4	11.4	77.1	11.4	0.0
6 業況(自社)	32.6	52.2	15.2	17.4	41.3	43.5	15.2	26.1	15.6	62.2	22.2	△ 6.7

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画								実施・計画 していない
	した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今期	23.1	0.0	8.3	25.0	33.3	8.3	25.0	0.0	76.9
2 来期	47.1	0.0	8.3	37.5	33.3	8.3	12.5	0.0	52.9

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	16.7	5.3	11.8	9 金利負担の増加	0.0	5.3	0.0
2 新規参入業者の増加	2.4	2.6	5.9	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	7.1	7.9	2.9	11 事業資金の借入難	2.4	0.0	2.9
4 材料(原材料)等の入手難	7.1	0.0	0.0	12 従業員の確保難	26.2	7.9	14.7
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	21.4	31.6	8.8	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	7.1	5.3	32.4
6 人件費の増加	2.4	23.7	5.9	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	7.1	10.5	11.8	15 その他	0.0	0.0	2.9
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック（調査対象事業所からの意見等）

- ・コロナ感染症は落ちついてきている。電気、ガス等の物価高
- ・電気代、ガス代などの値上がりがすごい
- ・売値を上げると需要はなくなる下げると採算合わない
- ・物価高騰でお客様の足も遠い、コロナがおちついてきましたが見通したたずです
- ・原材料、電気代等の高騰の影響あり
- ・状況は改善しているが、従事者の確保が難しく給与、賃金の大幅改定を必要とするため採算悪化は不可避と考える
- ・コロナ法規はゆるんでいるが、店内の対策はすべて自店責任でお客様、スタッフ等をまもる為に気をゆるめず、3年前と変化なし
- ・車両、燃料、電気などなど経費の増大、単価が上げられない
- ・5/8のコロナ5類移行後、非常に忙しくなりました。
- ・ビジネス客の占る割合が今期は多く、次期が不安な状況です。本来の仕事客が戻ってきてないので。